

地区名 **新津中央地区**

今年度の取り組み	・第一中学校パートナーシップ事業会議（5/22）・二の丁よつば会正式オープン ・新津中央コミ協専門部合同会議（5/31）・本町 2 丁目 1 区と企業(明治安田)の清掃活動(6/16) ・自学ひろば（年間 23 回） ・地域福祉懇談会（7/2） ・三善道の会（自学）訪問（7/31） ・「秋葉 1 丁目町内会と新津高校との支え合い除雪」打合せ(8/9、9/5) ・善道 1 丁目自主防災訓練打ち合わせ（9/27）訓練（10/26） ・みんなの広場下興野町立ち上げ（打ち合わせ 7/2、8/23、9/13、10/2、オープン 11/8） ・第一小学校 3 年生総合（10/8 三善道絆の会、10/17 サロンなのはな、10/18 三善道サロン） ・歳末見守り事業説明会(10/23)⇒実施:12 自治会、町内会 ・自治会、町内会による児童登下校の見守り、除雪(通年) ・第一中学校と地域参加の防災学習会(11/15) ・支え合いのしくみづくり新津中央地区会議(12/19) ・秋葉 3 丁目高齢者の見守りの取り組み(70 歳以上世帯への緊急情報キット配布、敬老祝い訪問等) ・地域連携による歳末見守り事業の実施(10 町内：田家 2 は緊急情報キットのアンケート調査実施)
課題	・自学ひろばが他の学年の保護者からも要望があるが、人員の関係で対応が難しい。 ・緊急情報キット配布後の情報更新の啓発について町内ぐるみで取り組む必要がある。薬局や薬剤師会等と連携できないか。 ・子ども達と地域がつながる為に学校にも地域福祉活動について知っていただき、地域 PTA にも関わってもらえると良い。 ・地域の取り組みについて知りたい(一中 Co) ・区社協は今後大事になる活動を地域と共に行っている。住民にどう伝えるか考える必要がある。
評価	・自学ひろばは年々参加者が増えており、学校支援会の先生方と連携して良い活動が来ている。 ・歳末見守り事業は、町内会と民生委員が連携して訪問することで互いにつながる良いきっかけになった。また、訪問先では話をしてくださり反応は良かった。 ・地域の居場所「二の丁よつば会」「みんなの広場下興野」を立ち上げることができた。参加者の励みになっている。 ・高齢者の見守りや避難行動要支援の担当等取り組みを通して把握している。
活動の様子	 みんなの広場下興野  一小 3 年生総合学習 講師：三善道絆の会  善道町 1 丁目自治会 自主防災訓練  二の丁よつば会  自学ひろば  歳末見守り事業説明会
次年度へ向けて	・自学ひろばの継続 ・民生委員と町内会役員が連携した歳末見守り事業の訪問を継続していく。 ・緊急情報キット配布及び更新の取り組みをコミ協と自治会・町内会と連携し継続する。 ・子ども達をからめた地域福祉活動の取り組みを考えていく。 ・地域と一緒に防災学習会を次年度も開催予定。(新津第一中 Co) ・コトイロ日和(障がい者就労施設)としても地域交流を図っていきたい。 ・緊急情報キットや困りごとに関するアンケートをまとめて今後活かしていきたい。(田家 2)

〔参加者〕新津中央コミ協：中村会長、小林副会長、小野沢副会長、本望事務局長、辻川会計、三澤健康福祉部副部長、地域教育コーディネーター：山口コーディネーター(新津第一小)、池野コーディネーター(新津第一中)、町内会：安達会長(秋葉 3 丁目)、五十嵐会長(新津本町 4 丁目)、コトイロ日和：高橋管理者
秋葉区社協：横山事務局長補佐(地区担当)、加藤(支え合いのしくみづくり推進員)